

# **市立福知山市民病院人工透析患者 送迎車両運行管理業務仕様書**

**令和4年4月**

**市立福知山市民病院事務部**

# 市立福知山市民病院人工透析患者送迎車両運行管理業務仕様書

## 1 業務名称

本業務の名称は、「市立福知山市民病院人工透析患者送迎車両運行管理業務」とする。

## 2 業務目的

市立福知山市民病院（以下「発注者」という。）で人工透析療法を受けている患者（以下「人工透析患者」という。）の負担軽減を図るために、本業務受注者（以下「受注者」という。）が送迎車両を運行する。

## 3 業務場所

福知山市内及び発注者が認めた人工透析患者が居住する地域

## 4 委託期間

令和4年5月1日～令和7年3月31日（35か月間）

## 5 車両の保管場所

福知山市厚中町231番地 市民病院敷地内

## 6 送迎車両の種別

- (1) 車 種：トヨタ VOXY X (1986cc) A T 4WD 7人乗り
- (2) 型 式：DBA-ZRR85G
- (3) 登録番号：京都 502 は 8508

## 7 委託業務内容

- (1) 送迎車両の運行に関すること。
- (2) 送迎車両の清掃、タイヤ交換（保管含む）、日常点検、自動車保険（任意保険）等、運行管理及び送迎車両の維持管理に関すること（別表1参照）。
- (3) 事故発生時、発注者・警察及び加入している自動車保険会社への連絡等の事故処理に関すること。
- (4) 発注者及び第三者に対する損害賠償に関すること。
- (5) 上記のほか、当該業務の目的を達成するために必要な業務

## 8 運行体制

- (1) 受注者は、関係法令、規則等に基づく日常点検整備等を実施し、良好な状態で運行すること。
- (2) 運行については、事前に選任した運転従事者が運転し、その者に事故等があった場合は、事前に選任した交替要員により運行ができる体制を整えておくこと。

- (3) 受注者は、業務を執行するに当たり交通安全に万全を期し、運転従事者に交通安全教育を徹底させること。
- (4) 運転従事者は、安全に運行業務を遂行する他、患者の乗降時においても、その安全確保に努めること。
- (5) 運転中に事故が発生した場合は、受注者は直ちに事故調査をし、発注者へ事故の詳細を報告するとともに、速やかに事故処理の対応をすること。また、空白期間を作らないよう代替車両の準備を行うこと。なお、苦情等についての対応も同様とする。
- (6) 受注者は運行時間や運行コースの他、受注事業にかかる問い合わせに対し、誠意をもって対応すること。
- (7) 天災、その他やむを得ない事由により、運行の変更または中止をする場合は、速やかに発注者に報告すること。
- (8) 発注者所有の車両を貸与するが、緊急時の代替車両、車両の車検及び故障等により代替車両が必要となった場合は受注者が準備すること。また、受注者が準備する代替車両については、発注者が貸与する車両と同程度のものとする。

## 9 運行管理日（稼働日数）

月曜日～土曜日（日曜日以外の毎日） \* 年間 3 1 3 日程度

## 10 運行内容

### (1) 運行コース

運行管理計画のとおりとする（別表 2－1 及び別表 2－2 参照）。ただし、利用する患者の状況により、変更することがある。

### (2) 運行管理時間

運行管理計画のとおりとする（別表 2－1 及び別表 2－2 参照）。ただし、利用する患者の状況により、変更することがある。

## 11 運賃

無料とする。

## 12 委託契約に含まれる費用等

### (1) 送迎車両の運行、整備等にかかる一切の経費

- ① 送迎車両の清掃用品及び経年劣化や汚損・費消による消耗品の購入
- ② 燃料及び油脂（エンジンオイル等）
- ③ その他車両運行、整備にかかる経費

### (2) 送迎車両の保守点検及び修繕等にかかる経費

- ① 道路運送車両法に定める点検・整備及びそれらの記録に係る経費
- ② 日常の車両の保守点検整備及び故障等の修理費（軽微な部品代等含む）
- ③ タイヤ、チューブ、チェーン等及びそれらに類する部品の保守点検、修理、交換並びに保管に要する経費

- ④ 事故にかかる送迎車両の修繕復旧費及び事故処理費
- ⑤ その他送迎車両の保守点検及び修繕等に係る軽微な経費
- (3) 運行管理等にかかる経費
  - ① 対人、対物、及び送迎車両等に対する任意保険料
  - ② 運行管理及び安全管理等に係る経費
  - ③ 事故、故障等による代替車両に係る経費
  - ④ その他運行管理等にかかる経費
- (4) 事故の処理及び防止対策、交渉等に係る一切の経費
- (5) 車検の経費（自賠責保険、自動車重量税は含まない。）

### 1 3 その他受注者の資格等条件条項

- (1) 国土交通省認定の運行管理者資格を有している者、もしくは独立行政法人自動車事故対策機構法第 13 条第 1 号の規定に基づく所定の基礎講習受講者が運行管理責任者となっている団体であること（契約時に、これらを証する書面の写しを提出すること）。
- (2) 安全運転管理者を運行管理事務所に配置すること（契約時に、これらを証する書面の写しを提出すること）。
- (3) 安全運転管理者は、管理業務を総合的に担当し、運転に従事する者に業務を指示するとともに、指揮監督を行い、業務に関する発注者の指示及び連絡を受ける任に当たること（契約時に、運行管理体制、指揮命令系統及び緊急連絡網のわかる書面を提出すること）。
- (4) 安全運転管理者及び運転に従事する者については、常に管理事務所と連絡が取れるように、安全運行及び緊急時の体制を整えること。
- (5) 安全運行に関する講習は定期的に受講すること。
- (6) 安全運転管理者及び運転に従事する者に対する雇用者及び使用者として、労働基準法、労働安全衛生法、労働者災害補償保険法、職業安定法及び社会保険諸法令上の責任を全て負い、責任を持って労務管理を行い、発注者に対して損害を及ぼさないものとする。
- (7) 運転に従事する者が適用除外に該当する場合を除き、労働保険及び社会保険に加入させること（契約時に、これらを証する書面の写しを提出すること）。
- (8) 受注者の責めに帰すべき理由により、対人・対物・搭乗者及び車両の事故その他の事象において、発注者又は第三者に損害を与えたときは、その全ての責任を負うものとする。

### 1 4 報告等

- (1) 受注者は、業務日誌（乗務員・利用者数を記載したもの）を作成・保管し、1 ヶ月分をまとめた月報を作成のうえ、発注者に提出すること。
- (2) 受注者は、運行実態が確認できる関係書類他、発注者が求めた書類を速やかに提示すること。

### 1 5 損害賠償について

- (1) 本業務に起因する損害または傷害に対する賠償は、受注者がその責を負うこと。ただし、受注者の責によらないものはこの限りではない。
- (2) 任意保険、その他必要な保険などについては受注者が加入するものとする。また任意保険の内容については、少なくとも下記の条件を満たすものとする。
- |            |       |         |
|------------|-------|---------|
| ① 対人賠償保険   | 1名につき | 無制限     |
| ② 対物賠償保険   | 1名につき | 無制限     |
| ③ 搭乗者傷害保険  | 1名につき | 1,000万円 |
| ④ 人身傷害保険   | 1名につき | 3,000万円 |
| ⑤ 車両保険     |       | 車両価格相当  |
| ⑥ 無保険車傷害保険 | 1名につき | 無制限     |
- (3) 緊急時に発注者の職員が、やむを得ず送迎車両を運転せざるを得ない場合における自動車保険（任意保険）の対象となる事故の損害については、受注者が加入する自動車保険（任意保険）により賠償する。

## 16 支払い

当該業務委託料の支払いにおいて前金払いは行わないものとする。また、各年度委託料を均等月割し毎月支払うものとする。

## 17 その他

- (1) この仕様書に規定する事項は、受注者がその責任において履行するものとする。
- (2) 本業務委託について、契約書に定められた事項以外は、この仕様書及び発注者の指示によるものとする。
- (3) 契約書及び仕様書に明示のない場合、又は疑義を生じた場合は、発注者と受注者の双方が誠意を持って協議のうえ定めるものとする。
- (4) 受注者は、本業務を通じて知り得た患者及びその家族等に関する情報を他人に漏らしてはならない。

## 18 変更事項

この契約は、地方自治法第234条の3の規定による長期継続契約であるため、平成29年度以降において、この契約に係る市民病院の歳出予算において減額又は削除があった場合、発注者は、この契約を変更し、又は解除することができる。